



かすみがうら市
KASUMIGAURA

議会だより

No.40

目次 CONTENTS

- P2-3 議員紹介
- P4-5 委員会構成・一部事務組合選出議員・
広域連合選出議員
- P6-7 12月定例会提出議案
- P8 第1回臨時会・委員会活動
- P9 議案審査特別委員会議案質疑
- P10-11 決算審査特別委員会
- P12-14 一般質問
- P15-16 コラム



▲スポンモドキ(かすみがうら水族館)

議会が新体制でスタート!

住民福祉向上と地域社会発展のため
議員一同、全力で取り組んでまいります

新しい議会が始動

活力のある地域社会の発展をめざして！

就任のごあいさつ

議長

⑯ 藤井裕一

住所…牛渡2792
電話…029-898-2660



副議長

⑩ 加固豊治

住所…田伏1627
電話…029-896-0404



市民の皆さまには、平素より市議会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

私も、このたびの第1回臨時会におきまして議員各位のご推挙を賜り、かすみがうら市議会議長・副議長の要職に就任いたしました。身に余る光栄でありますと同時に、職責の重さを痛感し身の引き締まる思いでございます。

今日、社会経済情勢の変化や地方分権の進展等により行政の役割が拡大する中、本市におきましても、社会保障費の増大や老朽化した社会インフラ対策など、多くの課題が山積しております。

このような中、議会といたしましても、議員が一丸となって全力で諸問題に取り組んでまいるとともに、執行機関であります市当局と議決機関であります議会が車の両輪として一体となり、市の持続的で充実したまちづくりに寄与できるよう努力してまいります。

また、議会運営につきましては、常に誠意を尽くし、公平公正かつ円滑な運営に努め、市民の皆さまの期待と信頼に応えていく所存でございます。

市民の皆さまには、市議会の活動や市政につきましまして、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



① 櫻井繁行
住所：下佐谷764
電話：0299-59-2094



② 宮嶋謙
住所：坂4335
電話：029-896-1278



③ 設楽健夫
住所：央倉6163-41
電話：029-832-9620



④ 来栖文治
住所：戸崎1110
電話：029-893-3339



⑧ 古橋智樹

住所：上稲吉1839-2
電話：0299-59-2077



⑦ 田谷文子

住所：上稲吉167
電話：0299-59-2013



⑥ 岡崎勉

住所：中志筑2189
電話：0299-59-3830



⑤ 川村成二

住所：下稲吉3351-18
電話：029-832-2601

新議員16名が決定

かすみがうら市議会議員一般選挙(H27.1.25執行)において選出されました16名の議員を紹介します。

※氏名前の丸数字は議席番号

任期：平成27年1月28日～平成31年1月27日



⑬ 鈴木良道

住所：下土田433
電話：0299-59-2262



⑫ 中根光男

住所：上佐谷2015
電話：0299-59-3932



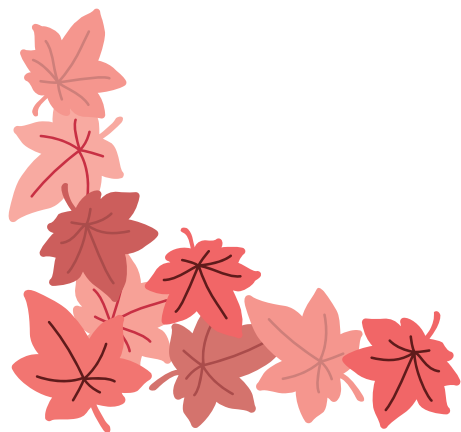
⑪ 佐藤文雄

住所：稲吉東4-5-18
電話：029-831-5397



⑨ 小松崎誠

住所：大和田626-39
電話：029-898-3136



⑮ 矢口龍人

住所：稲吉東4-4-36
電話：029-834-1388



⑭ 小座野定信

住所：下佐谷459
電話：0299-59-2967

総務委員会

委員長	川村成二
副委員長	小松崎 誠
委員	鈴木良道
委員	宮嶋 謙
委員	櫻井繁行

【所管事項】

市長公室（政策秘書課、情報広報課）
 総務部（総務課、検査管財課）
 市民部（税務課、納税推進課）
 消防本部
 会計課

の所管に属する事項、並びに他の常任委員会に属さない事項

文教厚生委員会

委員長	岡崎 勉
副委員長	中根光男
委員	佐藤文雄
委員	田谷文子
委員	設楽健夫

【所管事項】

市民部（国保年金課、市民課）
 保健福祉部（社会福祉課、健康長寿課、子ども家庭課）
 教育委員会（学校教育課、生涯学習課）

の所管に属する事項

産業建設委員会

委員長	矢口龍人
副委員長	古橋智樹
委員	小座野定信
委員	加固豊治
委員	来栖丈治

【所管事項】

環境経済部（農林水産課、環境保全課、観光商工課）
 農業委員会事務局
 土木部（都市整備課、道路建設課、下水道課）
 水道事務所

の所管に属する事項

議会運営委員会

委員長	岡崎 勉
副委員長	矢口 龍人
委員	小座野 定信
委員	中根 光男
委員	小松崎 誠
委員	川村 成二

円滑な議会運営を行うため、議会運営全般について、協議し、意見調整を図る場として設置された委員会です。

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する事項
- ③議長の諮問に関する事項

について調査を行い、議案、請願等を審査します。

議会だより編集特別委員会

委員長	川村 成二
副委員長	来栖 丈治
委員	加固 豊治
委員	設楽 健夫
委員	櫻井 繁行

一部事務組合選出議員

湖北環境衛生組合議会議員

小座野 定信 田谷 文子
来栖 丈治 宮嶋 謙

新治地方広域事務組合議会議員

鈴木 良道 佐藤 文雄
古橋 智樹 岡崎 勉
来栖 丈治 櫻井 繁行

広域連合選出議員

茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員

小松崎 誠

石岡地方斎場組合議会議員

中根 光男 加固 豊治

土浦・かすみがうら土地区画整理 一部事務組合議会議員

矢口 龍人 小座野 定信
川村 成二 設楽 健夫

平成26年 第4回定例会



平成26年第4回定例会を、11月20日から12月4日までの15日間の会期で開催いたしました。一部の案件以外については『平成26年第4回定例会議案審査特別委員会』に付託をし、慎重審査を行いました。また、11月21日、25日の2日間において一般質問（後頁P12～14）を行いました。

議案等の審議結果

▼議案第66号
平成25年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

認定

▼議案第67号
平成25年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定

▼議案第68号
平成25年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

認定

▼議案第69号
平成25年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

認定

▼議案第70号
平成25年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

認定

▼議案第71号
平成25年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定

定について

▼議案第72号
平成25年度かすみがうら市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

認定

▼議案第77号
かすみがうら市都市計画法の規定による開発行為の許可等の基準を定める条例の制定について

可決及び認定

可決

茨城県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正により、都市計画法の規定に基づく開発許可等の権限が市に移譲されることに伴い、都市計画法第33条第4項並びに第34条第11号及び第12号の規定により、新たにこの条例を制定するものです。

【議案第78号から議案80号】

人事院勧告に伴い、国及び他の自治体の給与制度との均衡を図るため、この条例を制定するものです。

▼議案第78号
かすみがうら市教育委員会教育長の給与及び勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について

可決

▼議案第79号
かすみがうら市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

可決

▼議案第80号
かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

可決

▼議案第81号
かすみがうら市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

可決

県からの権限移譲に伴い、開発行為許可申請等の手数料の額を定めるため、この条例を制定するものです。

▼議案第82号
かすみがうら市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

可決

本市における産業活動の活性化及び雇用機会の創出を図り、もって市民生活の安定及び向上に資することを目的として、現行条例の失効日を改正するため、この条例を制定するものです。

▼**議案第83号**
かすみがうら市土地開発基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

可決

公共事業に要する用地の先行取得を目的とした基金であるが、積立規定のみで取り崩しができないことから、処分規定を設けるため、この条例を制定するものです。

▼**議案第84号**
かすみがうら市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

可決

出産育児一時金について、産科医療補償制度保険料掛金が減額されることに伴い、支給総額を維持する観点から、本条例に規定する出産育児一時金額を引き上げるため、この条例を制定するものです。

▼**議案第85号**
かすみがうら市文化財保護条例の一部を改正する条例の制定について

可決

霞ヶ浦帆引き船の無形民俗文化財の指定を進めるため、この条例を制定するものです。

▼**議案第86号**
平成26年度かすみがうら市一般会計補正予算(第4号)

可決

主な内容は、障害者福祉システム改修委託料、美並小学校プール整備工事費等を計上するものです。

▼**議案第87号**
平成26年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

可決

▼**議案第88号**
平成26年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

可決

▼**議案第89号**
平成26年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

可決

▼**議案第90号**
平成26年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

可決

▼**議案第91号**
平成26年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算(第2号)

可決

▼**議案第92号**
美並小学校校舎(教室棟)増築

工事 建築工事請負契約の締結について

可決

▼**議案第93号**
かすみがうら市地域福祉センターやまゆり館の指定管理者の指定について

可決

▼**議案第94号**
かすみがうら市雪入ふれあいの里公園及び三ツ石森林公園の指定管理者の指定について

可決

▼**議案第95号**
かすみがうら市土地開発公社の解散について

可決

▼**議案第96号**
土浦・かすみがうら土地画整理一部事務組合規約の変更に

可決

▼**議案第97号**
市道路線の廃止について

可決

▼**議案第98号**
市道路線の認定について

可決

▼**議案第99号**
平成26年度かすみがうら市一般会計補正予算(第5号)

可決

衆議院議員総選挙に係る費用及び職員等人件費を計上するものです。

▼**議案第100号**
平成26年度かすみがうら市一般会計補正予算(第6号)

可決

農水産物販売等施設新築工事に係る追加工事請負費を計上するものです。

▼**委員会発議第8号**
緊急の過剰米処理を求める意見書

可決

閉会中の継続審査について

決定

閉会中の所管事務調査について

決定

議案等の審議結果

▼**請願第9号**
緊急の過剰米処理を求める請願

採択

第1回臨時会・委員会活動

第1回臨時会 審議結果

市議会議員改選後、初の臨時会が平成27年2月4日に開催され、議会の構成等を決定しました。

▼選挙第1号
議長の選挙

当選

▼選挙第2号
副議長の選挙

当選

▼選挙第3号
湖北環境衛生組合議会議員の選挙

当選

▼選挙第4号
新治地方広域事務組合議会議員の選挙

当選

▼選挙第5号
石岡地方斎場組合議会議員の選挙

当選

▼選挙第6号
土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合議会議員の選挙

当選

▼選挙第7号
茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の補欠選挙

当選

▼議案第1号
農水産物販売等施設新築工事変更請負契約の締結について

可決

▼議案第2号
かすみがうら市固定資産評価審査委員会委員の選任について

同意

漆野 利雄（宍倉）
平成27年2月4日 同意

▼議案第3号
かすみがうら市監査委員の選任について

同意

中根 光 男（上佐谷）
平成27年2月4日 同意

閉会中の所管事務調査について

決定

総務大臣感謝状

市議会議員として35年以上在職し、地方自治発展に顕著な功労があったものとして、平成26年10月17日に感謝状が贈呈されました。

山内 庄兵衛

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

（11月7日開催）

調査内容

- 公共交通に関する事項について
- デマンド型乗合タクシーの現状について
- 財産の管理に関する事項について
- 公共施設使用料等の見直しについて
- 公共施設等のあり方に関する市民アンケートの実施状況について

産業建設委員会

○委員会付託案件の審査

（11月26日開催）

付託案件

- 市道路線の廃止について（議案第97号）
- 市道路線の認定について（議案第98号）



▲市道廃止箇所の現地調査
【上志筑地内】



▲市道認定箇所の現地調査
【下稲吉地内】

平成26年 第4回定例会

議案審査特別委員会における主な議案質疑

(11月27日開催)

議案第86号

平成26年度かすみがうら市一般会計補正予算（第4号）

Q ホームページ改修委託料が計上されているが、どのように改修するのか。

A 市民の皆さまにとって、より見やすく操作しやすい画面構成に改修してまいります。また、災害時の大量アクセスでも情報を素早く共有できる環境整備、フェイスブック等を使った一方通行ではない情報発信といったことも考えているところです。

Q 後期高齢者医療特別会計繰入金の内容は。

A 茨城県後期高齢者医療広域連合に納めている療養給付費負担金について、県全体の医療費総額が当初の見込みよりも少なかったことから、約1905万円の返還金があったものです。

Q 消防本部西消防署の耐震改修補強に係る経費が計上されている。現在の西消防署の場所は狭隘で、出入りもしにくいと思うが、移転の考えはなかったのか。

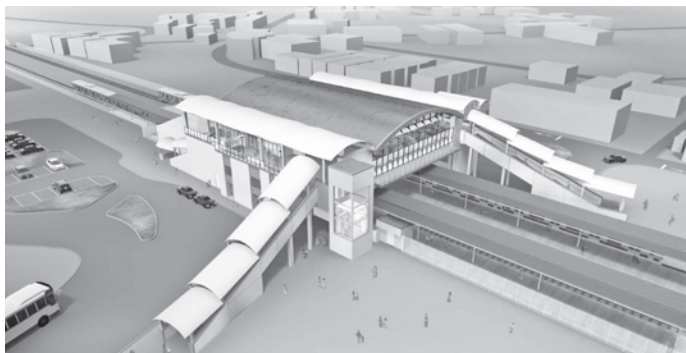
A 現在、公共施設の適正配置については、検討を始めております。しかし、消防署移転として検討した場合には、相当の時間が必要となります。そのため、まずは現施設の安全対策との理由から、耐震補強をするものです。

議案第96号

土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合理約の変更について

Q 土地区画整理事業に関連する神立駅等工事の、今後の予定は。

A 神立駅自由通路整備、神立駅舎橋上化整備、及び神立駅東口歩行者専用道路整備として、平成27年度から本格的に着手をし、平成30年度までの予定で事業を進めております。



▲橋上駅舎デザイン(神立駅)

一般会計決算審査特別委員会

(9月12日、24日、25日、29日、30日開催)

○委員会付託案件の審査

・平成25年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

一般会計決算総額 **【歳入】 180億8724万8703円**
【歳出】 174億8344万2943円

○審査内容

Q 起債で主なものは、こういったものがあったのか。

A 石岡地方斎場整備事業債、神立停車場線整備事業債、防災無線整備事業債、下稲吉小学校施設整備事業債などとなります。

※起債とは…地方公共団体が必要な財源を調達するために負担する債務であり、その返済が一般会計年度を超える長期の借入金。

Q 平成24年度に職員の不祥事があった。その防止策に取り組んだ費用は、この25年度決算に入っているのか。

A 再発防止に向けた職員研修費用として、支出しております。

Q 廃棄物不法投棄監視員については、何人委嘱しているのか。

A 霞ヶ浦地区9名、千代田地区8名の方に委嘱をしております。

Q 生活保護については、どのような傾向にあるのか。

A 保護人員数ですが、平成21年度240人、平成22年度246人、平成23年度259人、平成24年度263人と増加傾向にありました。しかし、平成25年度末は255人ということで、やや減少しております。

Q 防災無線を整備しているが、放送が聞こえづらい等の調整はどのようにしているのか。

A 防災無線の保守点検委託の中で、対応しております。

Q 昨年の平成24年度決算審査において、税の相談に対するQ & Aについて市のホームページに掲載するよう指摘をしたが、対応は済んでいるのか。

A ホームページへの掲載は、ご指摘をいただいた後、すぐに対応いたしました。



【市HP】 よくあるおたずね(Q & A)

クリック

特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会（9月12日、24日開催）

○委員会付託案件の審査

- ・平成25年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成25年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成25年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成25年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成25年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成25年度かすみがうら市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

特別会計決算総額	【歳入】	106億1836万3536円
	【歳出】	103億2369万6282円
水道事業会計決算総額	【収益的収入】	10億1363万3844円
	【収益的支出】	9億7517万7445円
	【資本的収入】	3億9002万5324円
	【資本的支出】	7億1041万1057円

○審査内容

Q 国民健康保険税について、滞納者への対策は。

A 短期被保険者証として、保険証の有効期間を短くして交付しております。基本的には、前年度に滞納がある方は6カ月、前々年度から滞納がある方は1カ月の有効期間とし、その間に納付がない場合は、更新時に保険証を交付しないこととしております。

Q 下水道の水洗便所改造資金として8件補助しているが、その内容は。

A 市では、供用開始の公示の日から3年以内に水洗化した方に対して補助をしております。補助金の額ですが、1年以内が5万円、2年以内が4万円、3年以内が2万円となります。平成25年度については、1年以内が6件、2年以内が1件、3年以内が1件で、合計8件となっております。

Q 介護保険料についての、滞納者への対策は。

A 介護サービスを受ける場合、保険料を納めている方は、個人負担が1割となります。しかし、滞納している方については、3割負担していただくこととなります。

Q 水道の給水原価を抑えるための方法は。

A 有収水量は減少傾向にあるため、経常経費を減らしていくことが方法として考えられます。

※有収水量とは…水道料金徴収の対象となった水量

小松崎 誠 議員

Q 保育所募集記事に不安の声
この反応に対する認識は

A さくら保育所閉所問題中の広報
保護者との信頼回復に努めます

Q 10月20日発行の広報誌に、来年度の市立保育所の募集記事が掲載されていた。懸案であるさくら保育所の閉所時期等について保護者との話し合いもなく発行され、不安の声も届いている。この反応に対し、どのような認識を持っているのか。

A 保健福祉部長 保護者の皆さまには、さくら保育所閉所問題がある中で不安と心配をおかけしている状況での広報となつてしまいました。本来であれば、保護者との話し合いのもとで案内をするべきでした。今後、入所保護者の方々と話し合いを進め、信頼回復に努めてまいります。

Q かすみがうら市の人口減少を食いとめ、さらなる発展を目指すためには、雇用の場をつくり次世代に残してあげることが必要不可欠である。企業誘致の重要性について、市長の考えを伺う。

A 坪井市長 市の活性化には、地域はもとより、市民一人ひとりが元気になることが不可欠です。安定性の高い就業機会の提供や拡大はそのための大きな要素であり、企業誘致を積極的に進めることは、これらを図る上で極めて有効な手段の一つであるとの認識であります。

今後とも、茨城県企業立地推進室等と連携を図り、本市の行政組織機構の見直し等も含め、雇用の推進に努めてまいります。

質問事項

21 市の活性化策について
市立保育所の募集について



▲市立さくら保育所

佐藤 文雄 議員

Q 新たな広域ごみ処理建設について市長の見解は

A 平成27年度には3市1町による広域組織設立

Q 本市のごみ処理について「4市町が足並みをそろえ、石岡市の霞台厚生施設組合石岡地区環境センターを軸に新たな施設の整備を進める」との新聞報道があったが、市長の見解は。

A 坪井市長 石岡市、小美玉市、茨城町と協議を重ね、新施設の場所やスケジュール等を検討した上で、平成27年度には事務組合の広域組織設立を目指す考えです。なお、現在の新治地方広域事務組合環境クリーンセンターの運営については、住民の皆さまにご迷惑がかからないよう維持管理してまいります。

Q 市立さくら保育所の閉所問題について、市長の見解は。

A 坪井市長 さくら保育所の閉所時期については、保護者の皆さまに対して民営化への不安を解消できるよう説明をしていくなど話し合いを進め、合意形成を図ったうえで決定してまいります。

質問事項

- 1** 放射能汚染から子どもと市民及び地域を守る総合対策について
- 2** 下土田の残土問題について
- 3** 広域ゴミ処理場建設問題について
- 4** 総合的な子育て支援について
- 5** 農業振興について（米価暴落対策について）
- 6** 介護保険改定と高齢者支援について
- 7** 国民健康保険について
- 8** 納税対策問題について
- 9** 水道事業について（ムダな水開発事業の中止を）



▲環境クリーンセンター

田谷 文子 議員

Q 今後の発展性あるまちづくりに市長の方策は

A 活動支援助成で市民協働によるまちづくりを期待

Q 少子高齢化が進む状況下で、市長は、かすみがうら市をどのような方向づけで活性化させて、発展性のあるまちづくりをしていこうと考えているのでしょうか。

A 坪井市長 平成26年度から、市民団体等のまちづくり活動を支援する「まちづくりファンダ助成事業」を開始し、市民協働による地域特性を生かした魅力あるまちづくりに取り組んでおります。この助成事業が、まちづくり活動のきっかけとなり、市民と行政の協働によるまちづくりが、より活発になりますことを期待しているところであります。

Q 政府は人口減少を踏まえ、学校の再編を促すために公立小中学校の統廃合する指針を58年ぶりに見直すとの報道がありました。本市では、小規模小学校が際立ってきておりますが、十分な教育成果を上げるための方策と、千代田地区小中学校の統廃合について伺います。

A 大山教育長 市内の小規模小学校では、社会科見学や宿泊学習の共同実施など、小学校同士の連携を図りながら教育成果を上げる工夫に努めており、今後も、このような取り組みを継続していく考えです。また、千代田地区小中学校の統廃合は、統合校の位置をめぐる意見が一致しないため、保護者や地域の意見などを伺いながら慎重に進めてまいります。

質問事項

3211 千代田地区の小中学校の統廃合について

かすみがうら市の活性化について
市道51号線（上稲吉地区から馬立地区通過地点）のバイパス化及び市道891号線（上稲吉地区から舟橋まで）の今後の補修計画について



中根 光男 議員

Q 台風時冠水等が見られる地域の今後の対策は

A 排水路堆積土砂撤去等を順次進めることで対応

Q 台風18号の際、市街地を中心に現場確認をした。予想以上に大変な状況で、通行止めや床下浸水寸前のところもあった。このような冠水などが見られる地域について、その対策を伺う。

A 土木部長 近年特有の豪雨は、想定を超える状況にあります。市街化区域では、排水施設等が冠水し雨水が滞留した地域が数カ所発生しております。限られた予算の中ではありますが、排水路堆積土砂の撤去や集水効果の高い側溝蓋への交換等、雨水対策について順次進めてまいります。

Q 子どもの命を守り、安心して勉強に励める環境づくりは最も優先しなければなりません。防犯カメラ設置の必要性を一貫して主張してきたが、残念ながら設置していない学校がある。いつまでに設置するのか。

A 教育部長 防犯カメラの設置は、事件の抑止効果や犯罪の立証に大きく役立つと考えております。霞ヶ浦地区の小・中学校は、平成27年度の学校統合整備事業とあわせて整備をします。千代田地区では、現在未設置の千代田中、新治小、七会小、上佐谷小について、なるべく早い時期に整備ができるよう十分検討し、安全・安心な教育環境を整えてまいります。

質問事項

43211 茨城県が12月から実施する高齢者優待制度について
防犯カメラの設置していない学校への対応策について
年末のゴミ収集について
より良い都市環境と居住環境を確保するため、地域に
適した雨水排水対策について

5 婚活事業について



▲防犯カメラ

来栖 丈治 議員

Q 合併特例債対象事業の進捗状況は

A 霞ヶ浦庁舎建設等12事業終了継続11事業

Q 合併特例債事業については、限られた財源の中での有効活用を行い、市民生活の向上に努められてきたことと思う。合併特例債対象事業の進捗状況について伺う。

A 市長公室長 合併特例債事業は、合併時に策定された新市建設計画の中で幹線市道整備事業等が位置づけられています。その後、二度の計画変更により事業の見直しを行い、計画期間も平成36年度までに延長しました。これまで、地域福祉センター整備事業や霞ヶ浦庁舎建設事業など計12事業が終了しており、継続中の事業は11事業となっております。

Q 6次産業を推進するためには、専門家の協力が必要である。アドバイザー組織として、農協や企業の退職者、有識者等により調査研究室を設けてはどうか。

A 坪井市長 政府の地方創生本部の考えを私なりに解釈すると、頑張る地方を国が応援してくれるものと考えます。しかし、市役所だけが頑張っても、民間に有効な効果が現れないと全く評価されません。だとすれば、地域の産業関係全ての出勤によって地域を元気にしていかなければなりません。有識者が地域にもたくさんおられますので、どんどん参加をいただくことによって進んでいきたいと考えております。

- 質問事項**
- 1 工業団地の企業立地状況の現状と今後の誘致活動について
 - 2 職員の適正評価と配置、異動などについて
 - 3 再生可能エネルギー政策について
 - 4 米価下落による農家支援策について
 - 5 人口減少に歯止めをかける政策について
 - 6 合併特例債事業について
 - 7 政策推進のため調査研究室の設置について



▲霞ヶ浦庁舎

山内 庄兵衛 議員

Q 霞ヶ浦地区統合校整備に防衛省との折衝を

A 防衛補助基準外のため文科省補助により整備

Q 霞ヶ浦地区の学校は、防衛省の補助事業により整備をしてきた経過がある。統合校の整備についても、すばらしい学校ができるよう防衛省といろんな面で折衝して進めるべきではないのか。

A 市長公室長 学校統合の整備を進めている美並小学校については、平成24年度に防衛省で音響測定を実施しましたが補助の適用基準を満たしませんでした。もう一つの統合校である旧北中学校の整備についても、防衛省と協議をした結果、防衛補助での整備は難しいと判断しました。そのため、文部科学省の学校施設整備補助金により、両校の整備を進めているところです。

Q イノシシがどんどん増え、被害は膨大である。ハンターは少なくなっており、千代田地区では13名となった。今後の鳥獣対策についての考えを伺う。

A 環境経済部長 平成25年度から、土浦市・かすみがうら市農作物鳥獣被害防止計画に基づき、年間100頭を目標として地元猟友会のご協力をいただきながら捕獲活動を実施しております。イノシシの被害地域が拡大していることから、駆除数については見直しが必要であると認識しております。また、鳥獣撃退装置についても十分検討してまいります。

- 質問事項**
- 1 農政問題について
 - 2 後継者問題について
 - 3 教育問題について
 - 4 国定公園内の山林について
 - 5 石岡地方斎場セレモニーホールについて



▲美並小学校

議会が新体制でスタート

平成27年1月28日撮影

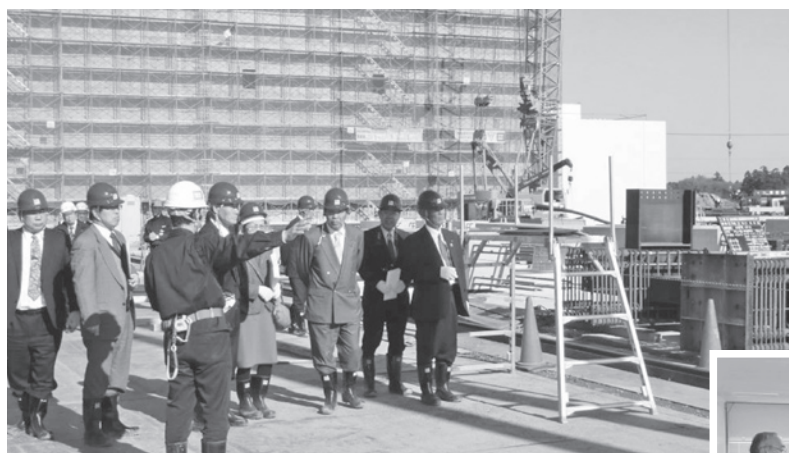


(最前列左から4番目が坪井市長、7番目が石川副市長、8番目が大山教育長)

議会全体研修を実施

12月8日（月）

地域の中核病院である土浦協同病院の移転新築工事について、視察研修を実施いたしました。



▲建設現場視察風景

【視察地】

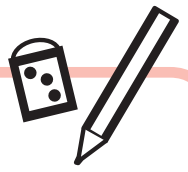
- ・ 土浦協同病院移転新築工事現場
（土浦市おおつ野）
※H27.10竣工予定

【研修事項】

- ・ 新土浦協同病院の概要について
- ・ 建設現場視察



▲研修風景



議会日誌 (11月1日～2月9日まで)

- 11月
 - 4日 石岡地方斎場組合視察研修
 - 7日 総務委員会
 - 13日 議会運営委員会
 - 11月20日 全員協議会
 - 20日 第4回定例会
 - 26日 議会運営委員会
 - 27日 全員協議会
 - 26日 産業建設委員会
 - 27日 平成26年第4回定例会議案審査特別委員会
 - 政治倫理条例検討特別委員会
- 12月
 - 4日 議会運営委員会
 - 8日 全員協議会
 - 8日 議会全体研修
- 1月
 - 28日 全員協議会
- 2月
 - 4日 第1回臨時会
 - 9日 議会だより編集特別委員会

議会を傍聴して 市の動きを知りましょう!

本会議は、一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴することができます。議会での議員の発言や、市長の考えなどを直接聞くことができます。第1回定例会は、3月3日(火)から開会予定となっております。お気軽にお越しください。



市議会ホームページを、ご利用ください

- 本会議の案内
本会議の会期日程、一般質問の内容、本会議中継のご案内、提出議案の審議結果
- 本会議 会議録
平成22年第1回定例会からの会議録
- 本会議 録画映像
平成24年第2回定例会からの録画映像
- 市議会だより
すべてのバックナンバー
- その他
議員名簿、議長交際費 (H26年4月分～)、傍聴に関すること等



編集後記

任期満了に伴う選挙も終え新たな体制による市議会がスタートしました。少子高齢化の進行、子育てへの不安など山積する課題に対して地方で出来ることは何か、未来に希望が持てる地方創生に向かって総力をあげて取り組む必要があります。「住民力」・「議会力」・「行政力」を向上させ相互に力を併せることで、かすみがうら市の更なる発展につなげていきたいと思います。

議会だより編集委員長 川村 成一



臨時議長 とは？

議長、副議長の選挙、仮議長の選挙において、臨時に議長の職務を行う年長の議員のことをいう。臨時に議長の職務を行うのは、次のような場合である。

- ① 一般選挙後の最初の議会
- ② 議長及び副議長がともに欠け、後任を選挙するとき。
- ③ 議長、副議長の一方が欠け、後任を選挙する場合に他の一方に事故があるとき。
- ④ 議長及び副議長ともに事故があり、欠席しているため、仮議長を選挙するとき。

臨時議長は、その時の会議に出席している議員中の最年長者であり、在任議員の最年長者ではない。

なお、臨時議長は、議長、副議長及び仮議長の選挙を行うに必要な限度において議長の職務権限を行使するにすぎない。

(地方議会運営辞典より抜粋)

ご意見をお寄せ下さい